

＜プロデュース会議＞

山本屋敷活用計画 取組報告書



2017年4月18日

報告者：産業振興課 上野山

山本屋敷

江戸時代から残る武家屋敷 ～悠久の時を越えて～

山本屋敷とは・・・



6,480m² (約2,000坪) の広大な敷地



アレックス・カー氏が「**持って帰りたい！**」と熱望したほどの

長屋門

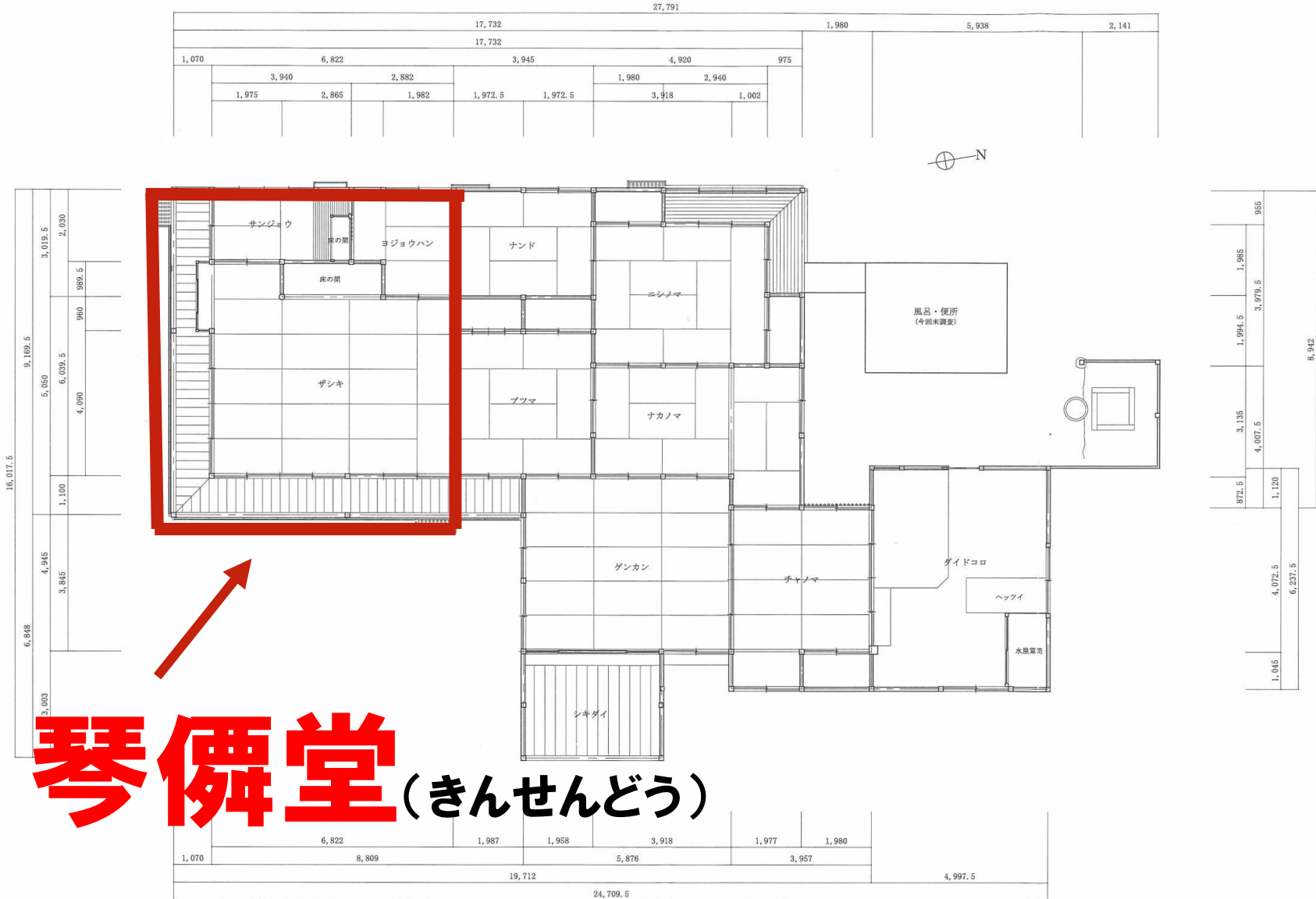


主屋

7



現状平面図（主屋）



10代藩主 徳川治宝 直筆の扁額





朽ち果てた土蔵

11



南側の石垣塀

12



西側の敷地



1.目的

山本屋敷は紀州徳川家と深いつながりがあり、歴史的にも文化的にも価値が高い武家屋敷

今は空き家となり痛みが激しくなっている



どうにかして価値ある屋敷を後世に残せないか

集客できる施設として甦らせる (例えば宿泊施設・カフェ)

- ・宿泊施設として整備することで市外からの人の流れを創出
- ・観光客はもちろん市民も集えるカフェを併設

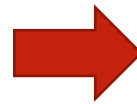
世の中のブームとして、
古民家を**宿泊施設**や**カフェ**として活用する動きが盛んに

◇例えば・・・

(一般社団法人 NOTE の事例)

Before

After



(簾庵の事例)



【改修前】 空き家となり朽ちかけている

【改修後】 創建当時に近い外観に改修

有田市の“**迎賓館**”として、地
域住民はもちろん市民が誇り
に思えるような施設を目指す

2. 平成28年度の取り組み① (先進地視察)

- 静岡、神奈川(静閑亭・長屋門公園)
- 奈良(やなせ屋・源兵衛)
- 徳島、香川(祖谷・宇多津)

静岡・神奈川 視察(清閑亭)



清閑亭とは……

清閑亭は黒田長成侯爵の別邸だった邸園（邸宅と庭園）です。

この地は小田原城三の丸土塁の一角を占め、小田原の町や相模灘を一望する素晴らしい眺めに恵まれています。

明治39年(1906)から黒田家の別荘となり、戦後は浅野侯爵家を経て、第一生命保険会社の施設として使われてきました。

平成17年(2005)、建物が国の有形文化財に登録され、翌年には敷地が国の史跡に指定されたのち、平成20年(2008)小田原市の所有となりました。

清閑亭周辺は「天神山」と呼ばれ、箱根からのびてきた尾根の先端部です。この地には黒田家のほか、閑院宮家、山下家(旧山下汽船創業者)、北原白秋など、多くの文化人や実業家、政治家や軍人が別邸・別荘をかまえていました。

清閑亭は黒田侯爵の別邸。前身は第一生命が保有。現在は小田原市。国の有形登録文化財。

静岡・神奈川 視察(静閑亭)



静岡・神奈川 視察(長屋門公園)



長屋門は作品展などギャラリーとして活用されている

静岡・神奈川 視察(長屋門公園)



静岡・神奈川 視察(長屋門公園)

2016年度(平成28年度) 季節の行事

- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| ▶4月16日(土)
竹の子まつり | ▶7月2日(土)
さとまつり | ▶10月9日(日)
秋の夜長コンサート | ▶1月7日(土)
七草粥を召し上げ |
| ▶4月29日(金・祝)
長屋門みどりの日 巣箱つくり | ▶7月2日(土)~3日(日)
七夕コンサートと灯籠祭り | ▶11月13日(日)・3月11日(土)
古屋和子ひとり語り | ▶1月11日(水)
蔵開き~お汁粉を召し上げ |
| ▶5月5日(木・祝)
子ども祭り(柏餅つくり) | ▶8月15日(月)
すいとん祭り | ▶11月23日(水・祝)
蕎麦打ち教室 中止 | ▶1月14日(土)
繭玉つくり、どんど焼き |
| ▶6月19日(日)
あじさい祭り「コンサート」 | ▶8月20日(土)~21日(日)
田舎一泊体験 | ▶12月2日(金)~4日(日)
紅葉のライトアップ | ▶2月3日(金)
節分祭~豆まきと灯りの祭り |
| | ▶9月18日(日)
十五夜コンサート | ▶12月18日(日)
餅つき、三門松つくり | ▶3月4日(土)
ひな祭り、ひな祭り茶会 |
| | ▶9月4日(日)
高橋長英「語りの会」 | | ▶3月26日(日)
こぶしの花祭り(草餅つくり) |

奈良視察(やなせ屋)



奈良視察(源兵衛)



徳島・香川視察(祖谷)



徳島・香川視察(祖谷)



徳島・香川視察(宇多津)



徳島・香川視察(宇多津)



徳島・香川視察(宇多津)

30



2. 平成28年度の取り組み② （市民の意識醸成）

- ・アレックス・カー氏を招いての講演会**
- ・山本屋敷の見学会**
- ・ワークショップ2回
（パネルディスカッション・意見交換会）**

アレックス・カー氏による講演会 「地域資源を見直し、地域に誇りを」



有田市まち・ひと・しごと創生講演会

地域資源を見直し、
地域に誇りを

アレックス・カー
Alex Kerr
（海外文化研究家）

10月1日(土) 午後1時30分～

有田市文化福祉センター（有田市箕島27番地）

入場無料
定員200名

問い合わせ先：有田市文化福祉センター
〒849-2192 有田市箕島50番地
TEL 0787-82-1111（内線222） FAX 0787-82-1725
E-mail katei@city.yarida.jp



見学会



見学会



見学会

35



パネルディスカッション



港地区 意見交換会

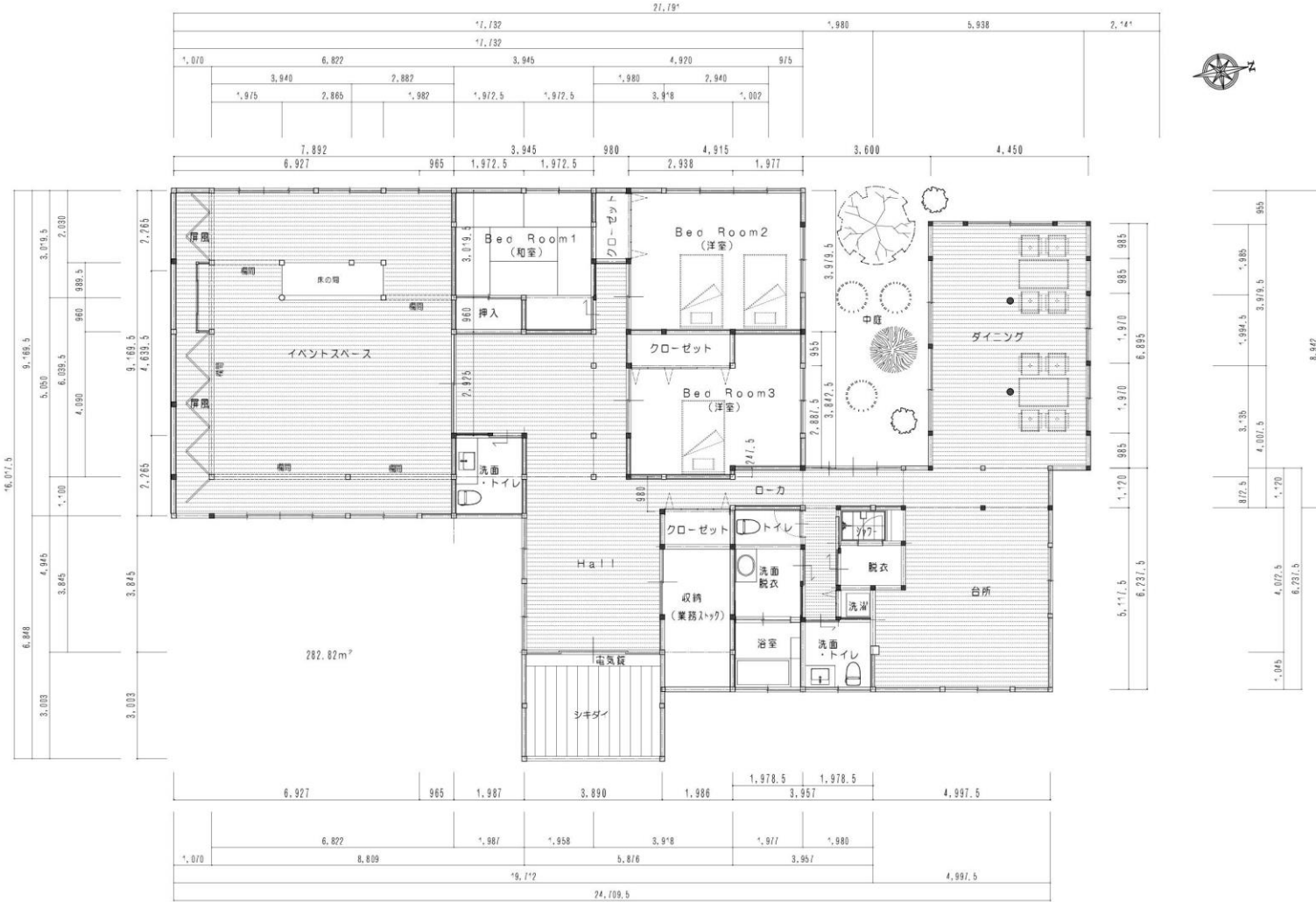


2. 平成28年度の取り組み③ (プラン作り)

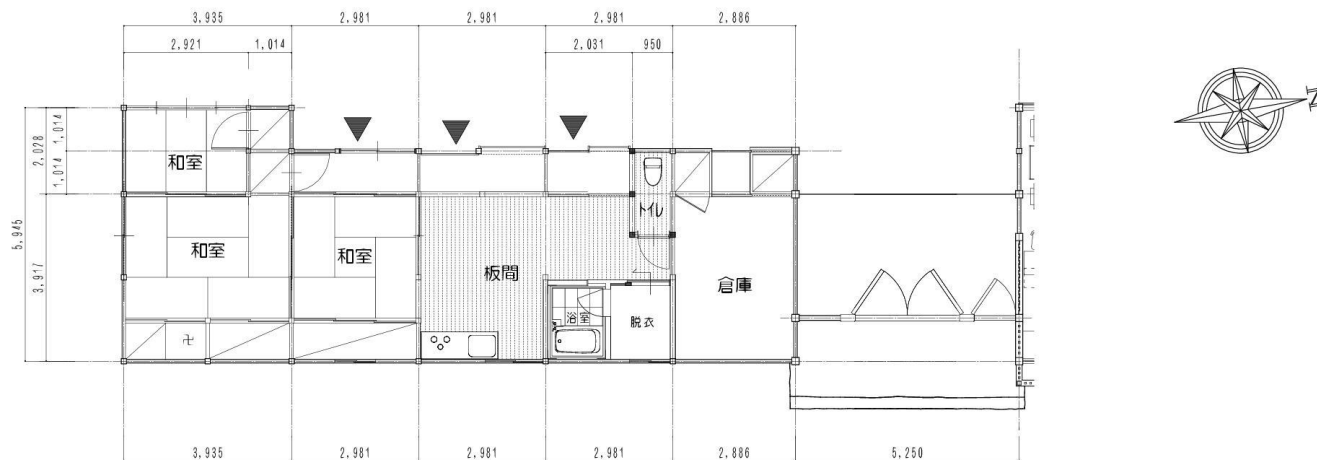
簾庵にラフプランの作成を依頼

宿泊施設・カフェとしての活用案の提案を頂いた

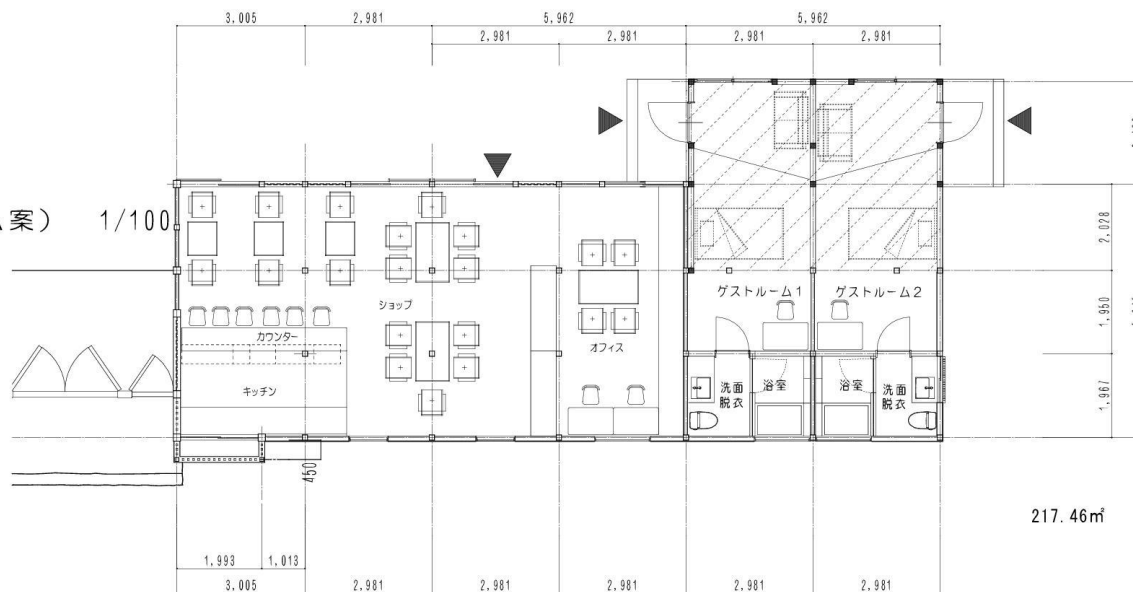
活用案平面図(主屋)



活用案平面図(長屋門) 40



山本家住宅 長屋門 改造平面図 (A案) 1/100



イメージ図

41



イメージ図



3. 今後の進め方

①所有者との協議を行う

(所有者 山本氏の意向)

「個人での活用は困難であるが、市等で活用していただけるのであれば協力したい」

物件の権利移譲の方法について現在協議中

②地域でのワークショップ・勉強会を開催する

③ 基本構想の策定

簾庵が示したラフプランやワークショップで得られた意見を整理し、基本構想を策定する

国が新設した「歴史的資源を活用した観光まちづくり連携推進室」等を活用しながら 官民が連携した ベストな形を確立

有田市に眠る遺産を“**迎賓館**”として甦らせ、他のプロジェクトとの連携を図ることで有田市の更なる活性化に繋げる